

平成30年 第4回（9月）志免町議会定例会一般質問通告書

通 告 順

番号	質問者	質問時間	件 名	要 旨	具 体 的 質 問 内 容	質問の相手
1	吉田 大作	20分	1. 太陽光発電、エネルギー、環境問題について。	(1)役場の管理状況について。 (2)太陽光発電設置の意義（何のための設置なのか?）。 (3)運営、維持管理について。	①現在、町内に太陽光発電は何か所あるのか?	町 長
2	牛房 良嗣	30分	志免町の一番の課題は中学生の英語力アップにある。 1. 閣議決定された英検中学生3級50%、教員準一級50%突破に全力を。	(1)平成25年6月、安倍内閣は中高の生徒、教員へ英語教育の目標設定、達成を要求。 (2)平成25年～平成29年までの5か年の取組みと実績について。 (3)次期5か年延長へ町、教育委員会、学校の取組みは。 (4)提言。 英語力アップは学力アップ。 福岡国際都市へ一新。 役場、学校、家庭、町内会、NPO基金、全町挙げての取組みに期待。	①平成25年6月の閣議決定と「英語教育実施状況調査」について。 ①志免町の取組みと実績。 全国平均、福岡県平均、福岡市平均と志免町の対比。 ①延長、次期5か年計画。 目標突破のための町、教育委員会、学校の取組み。 ①幼児英語教育へALT派遣支援。 ②小学校移行期（2018、2019年度）対策を。 ③小中学校教員の英検受験料支援。 ④町内会主催で夏休み、春休み10日間小中生への英語特訓（保護者も一緒に）。	町 長 教 育 長
3	寺田 秀和	20分	1. 志免町教育振興基本計画の中にあるICT教育について。	(1)取組みの現状と成果指標の現状値、目標値について。 (2)電子黒板の整備状況について。 (3)タブレットを使って学習されることは考えているのか。	①昨年度の現状値100%とは（何をもって100%とされているのか）。 また、今年度の目標値100%とは（教育を行って100%なのか、又は機器等の整備によるものなのか）。 ①小学校4校、中学校2校に電子黒板は何台あるのか。 どこの小学校、中学校に設置しているのか。 ②電子黒板を使った学習はされているのか。 自分や友達の答えや考え方をみんなで学習できるのでは。 ③教員や生徒の意見は。 ①タブレット端末を整備される考えはあるのですか。 授業をやれば一人一人の答えが見えて、教員も各生徒の答えが分かり、それに応じた教え方ができるのでは。 ②電子黒板とタブレットを使って授業される考えはないのですか。 教員と生徒間で授業内容が共有でき、学力も上がるのでは。 ③ICT教育に取り組んでいくのは簡単ではないと思いますが、学校の先生方の考えを聞かれたことはありますか。 ④ICT教育に力を入れていこうと思われませんか。	町 長 教 育 長

4	助村 千代子	30分	1. ヘルプカードの普及。	(1) 目や耳、言語の障がい、内部障がい、認知症等外見では不自由や障がいに気づかれにくい人が、困っている時、手助けがいる時に身につけるヘルプカードの周知と普及を。	①ヘルプカードの認識は。 ②福岡県で作成しているが、志免町ではどのくらい配布されているのか。 ③周知と普及を。	町 長
			2. 介護予防と介護支援。	(1) 平成27年度、4月の介護保険の改定に伴い、団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に重度の介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続ける事ができるよう、地域包括ケアシステム構築を実現していくこととなりました。地域包括ケアシステム構築の推進状況について伺います。	地域包括ケアシステム構築の推進について 高齢者の地域での生活を支えるための、地域包括ケアシステムの構築を進める上での、現状と今後の方向性について。 ①地域包括ケアシステムについて住民にはどのように周知を行っているのか伺う。 ②高齢者の日常生活圏域ニーズ調査と地域把握は行っているのか。 ③医療と介護の連携については、市町村が中心となって取り組みを進めているが具体的連携の内容について伺う。 ④心身の介護負担の軽減について。 要介護状態の高齢者を在宅で介護している家族などの、心身の介護負担の軽減について伺う。 ⑤生活支援と介護予防について。 地域づくり推進のためのツールとしての、生活支援コーディネーターと協議体について伺う。 ⑥総合事業における「通いの場」をどう考えるのか伺う。 ⑦「新たな居場所」と「いきいきサロン」との違いは。	町 長
5	丸山 真智子	30分	1. 「フレイル対策」について。	(1) ニッポン一億総活躍プランの中の「フレイル対策」をまちぐるみで取り組む必要がある。	①「フレイル」、「フレイル・ドミノ」とは何か。 ②高齢者が増えている現代社会において、地域住民の方にフレイル対策に参画し、予防をしていただくことが重要。住民の認知度は低い。周知や取り組みはどうしているのか。 ③フレイルの予防法は運動+栄養と社会参加。 i 「食」と「口腔機能」の二つによる「栄養」の視点での取り組み。 ii 「身体活動・運動」歩くだけでは十分とは言えないので簡単な筋トレも必要という視点での取り組み。 iii 「社会参加」「社会貢献」、特にいつも一人で食事をしている、いわゆる「孤食」の方は体の衰えのリスクが非常に高いことがわかってきているといった視点での取り組み。(参考事例 ほっこり ふれあい食事プロジェクト) ④医療・介護従事者の認知度を高める必要もあるが、行政として予防策、住民の皆さんに自分のことととらえていただく啓発が重要。まちぐるみで取り組んでいただきたい。フレイル予防サポーター養成、フレイル予防助成金(特に孤食防止)の実施等。	町 長
			2. 「子どもにやさしいまち」の実現。	(1) 子どもたちの様々な課題と対策について。	①児童虐待防止。結愛ちゃんのようなことは絶対あってはならない。通告件数、対応は。通報ダイヤル、オレンジリボン運動の周知。 ②いじめ、自殺防止。まずは相談しやすい環境が重要。子どもの権利相談室の相談件数は。今後、LINE等での相談は。	町 教育 長
			3. 志免音頭の継承について。	(1) 踊れる人を増やし、世代間でしっかりと継承していきたい。	①「志免音頭」制作の経緯について。 ②継承していく取り組みは(保育園、学校、地域など)。 ③町制80周年記念に、塹坑橋下で志免町公式キャラクターを中心に全世代での総踊りをして、動画配信をしたらどうか。	町 長

6	二宮 美津代	30分	1. 町民意識調査について。	(1) 課題がどう町政に反映されているのか。	第5次志免町総合計画の基本理念「誰もが輝く住みよいまち」の実現に向け、毎年町民意識調査が実施され結果が報告されています。 町民の幸福度について伺います。 ①幸福度の考え方、評価の仕方。 ②何故幸福度に注目するのか。 ③施策ごとの成果指標にどう反映されているのか。 ④幸福度に特化した計画は。 ⑤他市町村との比較は。	町	長
			2. 住民サービスの向上。	(1) 役場受付時間の延長などの方策について。	マイナンバーカードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などがコンビニエンスストア等で取得できるようになりました。 しかし、戸籍全部(個人)事項証明書、戸籍の附票は本籍が志免町にある人だけに限られています。 窓口でなければ取得できない証明書等も来庁しなければなりません。 若者単身世帯、共働き世帯、ひとり親世帯など家族構成、働き方の多様化も含め、役場の定時の時間内に来庁できない、休むのもむずかしい方々もおられます。 対応、対策は考えられないか、町長のご見解を伺いたい。	町	長
			3. 食品ロスについて。	(1)食品ロスの削減。	①実態調査はされたのか。 ②啓発、指導はどのようになされたのか。	町	長
7	古庄 信一郎	30分	1. 将来にわたり「住みたい、住み続けたい町」になるには、魅力ある町づくりが必須条件。その為の一つには歳入増(税収増)が不可欠であり、歳入増への基本的方針と対応、評価について問う。	(1)「支出抑制・縮小均衡のみを目指す町に魅力はない」町民ニーズに応え魅力ある志免町の構築には財政力の強化、特に歳入増(税収増)が不可欠。歳入増への基本的考え方、具体的施策と展開、その評価について問う。	①「支出抑制・縮小均衡のみを目指す町に魅力はない」町民ニーズへの対応と魅力ある志免町の構築には歳入増(税収増)への積極的な政策展開が不可欠。前進か停滞か、世利町政における方針と志免町の将来像はどうあるべきか。町長の所見は。 ②近年の税収の推移と分析について。 ③歳入増(税収増)への世利町政での基本的政策は、町独自の政策・施策は何か。その具体的取り組みと評価、成果は。 ④平成28年6月議会における古庄提案の「優良企業支援と表彰制度」提案への対応とその後は。 ⑤最近の国・県の関連施策に対する対応と現況について。 i 「地方創生」に於ける施策検証。 ii 産業競争力強化法に基づく「特定創業支援事業」と「シニア起業塾」の結果と評価。 iii 生産性向上特別措置法に基づく「先端設備等導入計画」と「志免町導入促進基本計画」及びその内容と成果について。 iv 「地域未来投資促進法」への福岡県及び志免町の取組について。 ⑥工業団地及び他大規模空地の現況と対応について。 ⑦企業誘致の方針と現況、町長トップセールスによる取り組みについて。 ⑧地場優良産業育成、企業立地の考え方と取り組みについて。 ⑨志免町を取り囲む周辺状況、福岡空港国内線拡張・粕屋町酒殿周辺開発・粕屋中学校周辺大規模開発事業等々の志免町に対する影響と対応について。 ⑩歳入増(税収増)への組織改革と編成、意識改革の醸成を。	町	長

8	末藤 省三	30分	1. 住宅リフォームについて。	(1) 住宅リフォームへの助成と地域経済の活性化について。	①住宅リフォームへの助成について（再実施について）。 ②中小企業業者の仕事確保。 ③地域経済の活性化について。	町	長
			2. 危険ブロック塀について。	(1)危険ブロック塀への対策。	①町内における危険ブロック塀をどう考えているか。 ②民間の危険ブロック塀にも撤去費用の補助を（撤去、改修を促すため）。	町	長
			3. 学校給食について。	(1)町の学校給食の現状について。	①学校給食無償化について。 ②給食費の徴収・管理業務を学校から自治体へ。志免町の状況は。	町	長